

平成29年度

鹿屋市水道事業会計決算書

鹿屋市水道事業

目 次

水道事業決算書

平成 29 年度鹿屋市水道事業決算報告書	1
平成 29 年度鹿屋市水道事業損益計算書	3
平成 29 年度鹿屋市水道事業剰余金計算書	5
平成 29 年度鹿屋市水道事業剰余金処分計算書	6
平成 29 年度鹿屋市水道事業貸借対照表	7
注記	11

平成29年度鹿屋市水道事業決算報告書（消費税込）

(1) 収益的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額 に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	1,755,002,000	6,091,000	0	1,761,093,000	1,786,989,515	25,896,515	
第1項 営業収益	1,695,390,000	2,500,000	0	1,697,890,000	1,718,020,974	20,130,974	うち、仮受消費税及び地方消費税 126,451,518円
第2項 営業外収益	59,602,000	2,119,000	0	61,721,000	67,386,019	5,665,019	うち、仮受消費税及び地方消費税 649,643円
第3項 特別利益	10,000	1,472,000	0	1,482,000	1,582,522	100,522	

支出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による繰 越額	不 用 額	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による 支 出 額	小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰 越 額	合 計				
第1款 水道事業費用	1,630,764,000	38,806,000	0	0	0	1,669,570,000	0	1,669,570,000	1,557,342,094	0	112,227,906	
第1項 営業費用	1,434,274,000	△ 34,593,000	0	0	0	1,399,681,000	0	1,399,681,000	1,302,131,715	0	97,549,285	うち、仮払消費税及び地方消費税 29,331,748円
第2項 営業外費用	136,037,000	2,930,000	695,000	0	0	139,662,000	0	139,662,000	139,660,344	0	1,656	
第3項 特別損失	45,453,000	70,469,000	0	0	0	115,922,000	0	115,922,000	115,550,035	0	371,965	
第4項 予備費	15,000,000	0	△ 695,000	0	0	14,305,000	0	14,305,000	0	0	14,305,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

(単位：円)

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額	合 計			
第1款 資本的収入	20,351,000	△ 8,161,000	12,190,000	0	0	12,190,000	12,703,293	513,293	
第2項 負担金	16,883,000	△ 8,130,000	8,753,000	0	0	8,753,000	9,259,000	506,000	
第3項 補助金	440,000	△ 332,000	108,000	0	0	108,000	108,000	0	
第4項 固定資産 売却代金	10,000	301,000	311,000	0	0	311,000	317,652	6,652	
第5項 出資金	3,018,000	0	3,018,000	0	0	3,018,000	3,018,641	641	

支出

(単位：円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増 減 額	小 計	地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 次 繰 越 額	合 計		
第1款 資本的支出	548,598,000	△ 64,200,000	0	484,398,000	0	0	484,398,000	451,153,487	0	0	0	33,244,513	〔 仮払消費税及び 地方消費税 16,156,224円
第1項 建設改良費	389,148,000	△ 64,200,000	0	324,948,000	0	0	324,948,000	291,704,029	0	0	0	33,243,971	
第2項 企業債償還金	159,450,000	0	0	159,450,000	0	0	159,450,000	159,449,458	0	0	0	542	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額438,450,194円は、過年度分損益勘定留保資金223,697,982円、減債積立金159,449,458円、旧輝北簡易水道事業引継金39,146,530円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額16,156,224円で補てんした。

平成29年度鹿屋市水道事業損益計算書 (消費税抜)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位：円)

1	営業収益		
	(1) 給水収益	1,559,454,195	
	(3) その他営業収益	32,115,261	1,591,569,456
		<hr/>	
2	営業費用		
	(1) 原水及び浄水費	207,084,667	
	(2) 配水及び給水費	194,445,990	
	(5) 総係費	264,211,037	
	(8) 減価償却費	592,138,164	
	(9) 資産減耗費	14,920,109	1,272,799,967
		<hr/>	<hr/>
	営業利益		318,769,489
3	営業外収益		
	(1) 受取利息及び配当金	2,177,253	
	(2) 土地物件収益	548,223	
	(3) 長期前受金戻入	42,573,161	
	(5) 他会計補助金	9,248,540	
	(6) 雑収益	12,189,199	66,736,376
		<hr/>	

(単位：円)

4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	58,796,544		
	(2) 雑支出	<u>356,153</u>	<u>59,152,697</u>	<u>7,583,679</u>
	経常利益			326,353,168
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	<u>1,582,522</u>	1,582,522	
6	特別損失			
	(2) 減損損失	6,752,886		
	(4) 過年度損益修正損	97,809,719		
	(5) その他特別損失	<u>10,987,430</u>	<u>115,550,035</u>	<u>△ 113,967,513</u>
	当年度純利益			212,385,655
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>159,449,458</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>371,835,113</u></u>

平成29年度鹿屋市水道事業剰余金計算書（消費税抜）

（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）

（単位：円）

	資本金	剰余金								資本合計
		資本剰余金				利益剰余金				
		受贈財産 評価額	工 事 負担金	補助金	資 本 剰余金 合 計	減 債 積立金	建設改良 積立金	未処分 利 益 剰余金	利 益 剰余金 合 計	
前 年 度 末 残 高	10,229,654,218	71,601,523	99,108,231	6,999,834	177,709,588	129,504,320	0	883,732,980	1,013,237,300	11,420,601,106
前 年 度 処 分 額	548,494,455	0	0	0	0	29,945,138	305,293,387	△ 883,732,980	△ 548,494,455	0
議会の議決による処分額	548,494,455	0	0	0	0	29,945,138	305,293,387	△ 883,732,980	△ 548,494,455	0
資本金への組入	548,494,455	0	0	0	0	0	0	△ 548,494,455	△ 548,494,455	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0	29,945,138	0	△ 29,945,138	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0	0	305,293,387	△ 305,293,387	0	0
処 分 後 残 高	10,778,148,673	71,601,523	99,108,231	6,999,834	177,709,588	159,449,458	305,293,387	(繰越利益剰余金) 0	464,742,845	11,420,601,106
当 年 度 変 動 額	461,625,299	0	0	0	0	△ 159,449,458	0	371,835,113	212,385,655	674,010,954
旧輝北簡易水道事業統合 による引継額	451,330,611	0	0	0	0	0	0	0	0	451,330,611
積立金使用額の振替	0	0	0	0	0	△ 159,449,458	0	159,449,458	0	0
一般会計出資金の受入	3,018,641	0	0	0	0	0	0	0	0	3,018,641
特別会計の編入増	7,276,047	0	0	0	0	0	0	0	0	7,276,047
当 年 度 純 利 益	0	0	0	0	0	0	0	212,385,655	212,385,655	212,385,655
当 年 度 末 残 高	11,239,773,972	71,601,523	99,108,231	6,999,834	177,709,588	0	305,293,387	(当年度未処分利益剰余金) 371,835,113	677,128,500	12,094,612,060

(注) 1 この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものであること。

2 議会の議決による処分額の欄は、法第32条第2項の規定により議決による処分を行ったものについて、それぞれ記載するものであること。

平成29年度鹿屋市水道事業剰余金処分計算書（消費税抜）

（単位：円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	11,239,773,972	177,709,588	371,835,113
議 会 の 議 決 に よ る 処 分 額	159,449,458	0	△ 371,835,113
資 本 金 へ の 組 入	159,449,458	0	△ 159,449,458
減 債 積 立 金 の 積 立	0	0	△ 169,988,172
建 設 改 良 積 立 金 の 積 立	0	0	△ 42,397,483
処 分 後 残 高	11,399,223,430	177,709,588	(繰越利益剰余金) 0

平成29年度鹿屋市水道事業貸借対照表 (消費税抜)

(平成30年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1	固 定 資 産		
	(1) 有 形 固 定 資 産		
	イ 土 地	626,100,707	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 14,543,133</u>	611,557,574
	ロ 建 物	1,339,358,346	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 451,519,774</u>	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 5,610,265</u>	882,228,307
	ハ 構 築 物	21,894,986,629	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 10,779,860,649</u>	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 29,587,575</u>	11,085,538,405
	ニ 機 械 及 び 装 置	2,191,718,066	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,477,085,078</u>	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 9,997,525</u>	704,635,463
	ホ 車 両 運 搬 具	41,884,773	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 34,679,502</u>	7,205,271
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	91,010,940	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 60,048,126</u>	30,962,814
	チ 建 設 仮 勘 定		19,086,524
	有形固定資産合計		<u>13,341,214,358</u>

(単位：円)

(2) 無形固定資産			
イ電話加入権	723,751		
ロ施設利用権	165,228		
無形固定資産合計		888,979	
(3) 投資その他の資産			
イ投資有価証券	100,000		
投資その他の資産合計		100,000	
固定資産合計			13,342,203,337
2 流動資産			
(1) 現金預金		2,200,535,285	
(2) 未収金	310,991,470		
未収金貸倒引当金	△ 8,444,641	302,546,829	
(4) 貯蔵品		9,003,944	
(8) その他流動資産		1,200,000	
流動資産合計			2,513,286,058
資産合計			15,855,489,395

負債の部

(単位：円)

3	固定負債		
(1)	企業債		
イ	建設改良費財源に充てるための企業債	2,548,710,273	
(4)	引当金		
イ	退職給付引当金	347,090,000	
	固定負債合計		2,895,800,273
4	流動負債		
(2)	企業債		
イ	建設改良費財源に充てるための企業債	169,988,172	
(5)	未払金	67,292,004	
(8)	引当金		
ロ	賞与引当金	18,023,449	
ハ	法定福利費引当金	3,578,199	
	引当金合計	21,601,648	
(10)	その他流動負債	4,816,196	
	流動負債合計		263,698,020
5	繰延収益		
(1)	長期前受金	1,837,842,419	
(2)	長期前受金収益化累計額	△ 1,236,463,377	
	繰延収益合計		601,379,042
	負債合計		3,760,877,335

資 本 の 部

(単位：円)

6	資 本 金			11,239,773,972
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	71,601,523		
	ハ 工 事 負 担 金	99,108,231		
	ニ 補 助 金 (国 ・ 県 ・ 市)	6,999,834		
	資 本 剰 余 金 合 計		177,709,588	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	ロ 建 設 改 良 積 立 金	305,293,387		
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	371,835,113		
	利 益 剰 余 金 合 計		677,128,500	
	剰 余 金 合 計			854,838,088
	資 本 合 計			12,094,612,060
	負 債 資 本 合 計			15,855,489,395

注 記

【平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）】

I 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・減価償却の方法 定額法（車両運搬具のみ定率法）

・主な耐用年数

建物 10～65年

構築物 3～60年

機械及び装置 5～40年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、鹿児島県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 減損損失

1 グループिंगの方法

水道事業に使用している固定資産については、水道水の製造から販売まで全ての資金が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。遊休資産については個別資産ごとにグループングを行っている。

2 減損の兆候について

当年度において、水道事業の用に供していない遊休資産のうち、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

施設名	資産の種類	所在地
堂平水源地	建物、構築物、機械及び装置	鹿屋市輝北町上百引4718-1
馬掛配水池	機械及び装置	鹿屋市串良町細山田3186-1
名貫第3、4水源地	構築物、機械及び装置	鹿屋市川西町3516-2
高隈水源地	機械及び装置	鹿屋市上高隈町297
古江第1水源地	機械及び装置	鹿屋市古江町6859-1
霧島ヶ丘ポンプ場	機械及び装置	鹿屋市野里町3577-2
柳浄水場	機械及び装置	鹿屋市上野町4961-2
下祓川配水池	機械及び装置	鹿屋市下祓川町1910-2
横山配水池	機械及び装置	鹿屋市横山町2104-8

3 減損損失の認識及び測定について

水道事業の用に供していない遊休資産について、固定資産の回収可能価額が帳簿価額を下回るため、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額6,752,886円を減損損失として計上している。

内訳は、建物229,736円、構築物4,456,066円、機械及び装置2,067,084円、計6,752,886円である。

なお、当資産グループの回収可能額は、使用価値により測定しているが、これらの資産はいずれも将来キャッシュ・フローが見込めないため零としている。